

RMS-Link端末 バッテリー交換要領

用意するもの



IPAD シーユー-SPR本体
(SPR-SPCL)



リチウム電池 4本
(CR123A)



プラスドライバー

- ◆ RMS-Link端末のバッテリー交換の目安は2年です。
(パナソニック製リチウム電池使用時)
- ◆ 機器の状態、通信量により交換時期が早まる場合があります。
- ◆ リチウム電池CR123A×4本、プラスドライバーはお客様にてご用意くださいます様、お願い致します。

1 AED本体を取り出します。



キャリングケースについている紐を引っ張りながら持ち上げると取りやすいです。

5 RMS-Link端末リチウム電池カバーを閉めます。

プラスドライバーを用いてネジをしっかりと閉めてください。



2 RMS-Link端末を取り外します。

ロックフックをスライドしながら下図のように持ち上げAED本体から取り外してください。



ロックフック

6 RMS-Link端末の電源を入れます。

電源を入れるとRMS-Link端末正面のLED (赤・青・緑)が3種類点灯します。点灯後、緑色のLEDランプが早く点滅しその後ゆっくりとした点滅に変わります。



3 RMS-Link端末リチウム電池カバーを開けます。



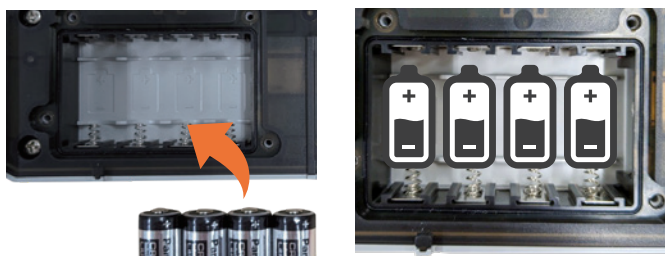
プラスドライバーを用いてネジを外します。

7 RMS-Link端末の電源を入れます。



装着する方向に注意してください。

4 古いリチウム電池を取り外し、新しいリチウム電池を差し込みます。



8 AED本体をキャリングケースに収納します。



モデムバッテリー交換後、WEB上でモデムバッテリー期限の更新をしてください。

※パナソニック製リチウム電池使用時、交換した日から2年後の日付を入力します。